



岩井よしえ Tel/Fax955-7340 深良 2706-2
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岩井よしえ
yosie-820aug@purple.plala.or.jp



岡本かずえ Tel/Fax992-5174 茶畑 854-3E101
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岡本かずえ
peace_love_cabird@yahoo.co.jp

明るい裾野

弱いひと 困っているひとの味方—直線の共産党

困ったことは岡本かずえ、岩井よしえのなんでも相談へ

いっせい地方選後半戦の当選者数

	区議選		市議選		町村議選		合 計		
	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	増減
共産	121	128	628	672	281	292	1030	1092	62
自民	259	267	503	634	24	30	786	931	145
民主	87	71	388	284	26	17	501	372	▲129
公明	169	166	914	908	175	170	1258	1244	▲14
維新		29		47		2		78	
社民	10	9	86	72	8	8	104	89	▲15

＊維新は前回の実績なし（▲は減）

いっせい地方選挙 日本共産党はしっかり前進しました

4月26日投票のいっせい地方選後半戦の区市町村議選で、日本共産党は、2011年の前回比で62議席増やしました。他に議席を伸ばしたのは自民党だけでした。

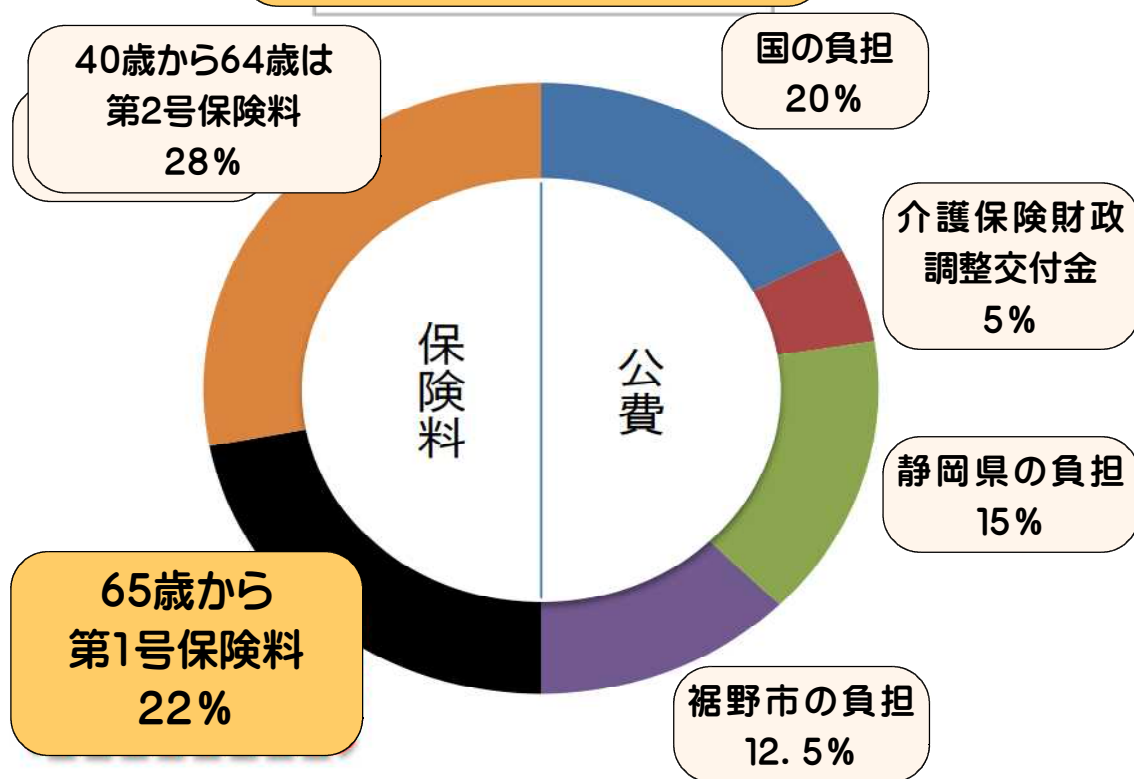
日本共産党は区議選で7議席、市議選で44議席増。町村議選で見ると11議席増やし、他党を大きく上回っています。

自民党は市議選で131議席増。区町村議選はともに微増で、計145人の増でした。一方、民主党は区市町村議選でいずれも減らし、129人の大幅減となりました。公明党は区市町村議選でいずれも微減でした。

私たち日本共産党は、暮らしを守るためにこれからも精一杯努力を続けていきます。



介護保険給付の財源構成



介護保険は財源的にも制度的にも もう限界！

前号の『明るい裾野』に、裾野市の65歳以上の方の第6期介護保険料を掲載しました。年金は減るのに、介護保険料の引き上げは大変です。

介護保険制度は15年前(2000年・H12年)に始まりました。

目的は介護の社会化ということで『介護のために仕事を辞めなくてもいい』『社会的入院をなくす』『サービスを選ぶことができる』などと言われてきました。

制度が始まる時にすでに『保険あって介護なし』と言われていましたが、15年たち縋び(ほころび)がでています。

介護保険料は3年ごとに見直されます



が、裾野市の場合平成14年(介護保険が始まって3年目)の65歳以上のみなさんの保険料は、基準額で32,200円/年であったものが、今年度は基準額58,800円/年と1.8倍にもなっています。

まだまだ上がる保険料

ところが保険料は、まだまだ上がり続きます。厚生労働省は、団塊の世代が75歳以上になる2025年の介護保険料は、全国平均で基準額98,400円/年ぐらいになるだろうと推計。払えない金額です。

介護サービスを利用すると10%の利用料を支払います。ところが今年度から、一定以上の所得のある方(前年の合計所得金額が160万円以上、年金収入で単身280万円以上、夫婦346万円以上)の利用料負担は20%になってしまいました。

サービスの制限も 不公平な制度



特別養護老人ホーム(裾野市には、富岳一ノ瀬荘、茶畑ヒルズ、富岳ダイヤモンドライフすそのがあります)は、原則介護度3、4、5の方しか利用できなくなりました。介護度1、2であっても、在宅での生活が大変な状況があり、他の介護施設等を利用しようと思っても、利用料が高額で誰でも利用できるものではありません。

不公平な制度と言わざるを得ません。

また介護の現場での、人材不足も大きな問題です。

公費投入による 低所得者軽減の意味

第6期計画では、介護保険法の改定で、「公費投入による低所得者の保険料軽減」が初めて法制化されました。給付費に対する5割の公費負担とは別に公費を投入します。

裾野市では所得段階・第1段階の保険料29,400円/年が、26,400円/年になります。

*第1段階とは・・・生活保護受給者、老年福祉年金受給者、または世帯全員が住民税非課税でかつ本人の年金収入が80万円以下の人

今回の保険料軽減法制化は、介護保険制度が「公費投入」でしか矛盾が解決しないところまで来たことの表れです。制度的限界を示したものです。

今後、介護施策や地域包括ケアシステムの充実のためには、国に負担を求めるとともに、国保と同じように市の一般会計からの繰り入れを実現することが課題です。

日本共産党市議団(岡本かずえ・岩井よしえ)は、3月議会に提案された介護保険料の引き上げに、上記の理由で反対しました。



深良用水展示室オープン

4月25日、「深良用水特別展」展示室のオープンセレモニーが行われました。

文化センターへの移設で起きている問題を以前に書かせていただきましたが、多くの予算をかけて開館を迎えた今、深良用水が今も私たちの暮らしに潤いをもたらしていることを、沢山の方に知っていただく機会となればと思います。

又、展示室が狭くなったことへの対応も進められているようですが、出来る限



減っているということです。

今は未だ車の走行に不都合なほどにはなっていませんが、これから段々とひどくなっていくのではと思います。

やはり対応を考えなければならないのではと思います。

市へ対応を申し入れました。

他の地域でもこのようなところがありますか？
(記：岡本かずえ)



り利用者の要望に応えるものとなるようこれからも要望していきます。

さらに、期限はまだ決まっていない特別展示ですが、いずれは深良地区に戻すということで、場所の問題も含め地元との話し合いを進めていくことも必要と考えます。
(記：岩井よしえ)

地下水しみ出る道路 他の地域でも ありませんか？

青葉台へ上っていく道路の青葉台公民館下の所の道路が地下水により少し凹み出しています。道路表面には地下水が湧き出しています。

凹みが起きているということは、道路の下が地下水によって流され段々と

放置されたような建物がありますが景観上も問題だし壊れるのも心配

という声が寄せられています。確かにちょっと問題ではと思える建物があります。ただ、所有者の意向なども考えなければならないという問題もあります。どうしたら良いか考え物ですね。